

## 戦略的イノベーション創造プログラム(SIP) 令和3年度追加配分案件

	課題名	追加配分案件名	概要	配分額 (百万円)	評価WGの結果(得票率)				追加配分の可否
					最も優先的に追加配分すべきである	優先的に追加配分すべきである	追加配分することが可能である	追加配分すべきではない	
1	ビッグデータ・AIを活用したサイバー空間基盤技術	スマートシティ・アーキテクチャの社会実装加速のための高度化検証・研究事業	スマートシティの国内での展開は、2019年度にSIPにより策定したスマートシティ・リファレンス・アーキテクチャ(SCRA)を参照し、各地域での個別の取組が進められているが、分野間・都市間の連携の取組は未だ十分に進んでいない。分野間・地域間連携を促進するため、既存の実装事例を踏まえたSCRAへの適合度や相互共通化の水準についての検証・評価基準の具体化を図る。また、国内事例の経験を踏まえた海外展開を図るため、SCRA及びこれに対応した適合・共通化の水準の評価指標を含むスマートシティ・アーキテクチャの標準化について高度化を図る。これにより、SCRAの社会実装を一層加速させていく。	90.0	7.7%	<u>23.1%</u>	<u>69.2%</u>	0.0%	追加配分可
2	光・量子を活用した Society 5.0実現化技術	コロナ禍・ポストコロナ時代に必須となる多様な働き方を創造する量子コンピュータ活用の先行検証	産業界より、主に労働集約型産業において、密を避ける、陽性者・濃厚接触者発生時の対応等、新型コロナウイルス対策によるこれまでにない新しいタイプの制約を持った人員計画に、数時間を超える多大な時間が割かれているとの報告が多くある。当SIP事業の開発ノウハウを生かし、生産性を犠牲にせずに新型コロナウイルス対策による様々な制約を遵守する人員計画最適化を分単位で高速に実行する次世代アクセラレータ活用基盤ソフトウェアを開発する。	38.0	0.0%	<u>23.1%</u>	<u>69.2%</u>	7.7%	追加配分可
3	AIホスピタルによる高度診断・治療システム	医療機関における医療AIツールの開発のためのビッグデータの推進と他病院との連携による社会実装拡大	医療機関における医療AIツールの開発のため、AIの活用を通じた医療機器等の効率的な運用に関する研究や、ビッグデータベース化の推進・秘密計算による医療の質の比較を目指し、多くの医療機関との連携による社会実装を推進する。また、小児医療の質を確保するためのアルゴリズムの開発及び検証を行う。	99.5	<u>46.2%</u>	<u>53.8%</u>	0.0%	0.0%	追加配分可
				227.5					